



一般社団法人 千葉県

# 作業療法士会

## ニュース

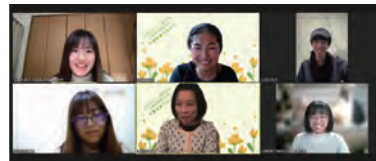
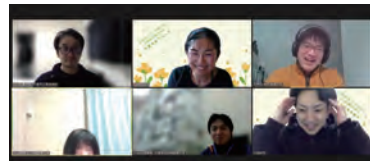
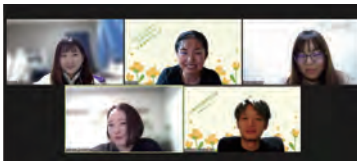
2023.3月号

# 81

災害対策委員会では  
災害対応や地域特性について  
考える研修会を行いました！！



福祉用具対策委員会では  
退院支援と介護保険に関する  
研修会を行いました！！



千葉中央ブロックでは、第2回懇親会が開催されました！！



R4.12.3-4 臨床実習指導者講習会が開催されました！！

発行責任者：坂田祥子

編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会

発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局

〒266-0031 千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階

TEL 080-3317-7864

発行：2023年 3月

<http://www.chiba-ot.ne.jp>

## 財務部より大切なお知らせです！！

### ◆◆◆今年度（令和4年度）内に当士会を退会される方へ◆◆◆

事務局へ、令和5年3月15日までに「退会届」を郵送提出して下さい。手続きをされない場合、来年度（令和5年度）に年会費が自動引き落としされます。退会される方は、できるだけお早めに手続きをして下さい。

### ◆◆◆直接入金されている方で、自動引き落としの手続きを取っていない方へ◆◆◆

千葉県作業療法士会の会員は、原則「会費自動引き落とし」です。手続きをされていない会員は、事務所まで御一報下さい。

### ※ご注意ください※

#### 1年間会費が未納扱いになりますと会員資格喪失となります！

定款第16条に従い、正当な事由なく会費を1年以上納入しない場合、**会員の資格喪失**となります。円滑な県士会運営のため、会費の納入にご協力をお願いいたします。

※会費の払い込みについて、ご不明な点がございましたら、下記事務局にお問い合わせください。

事務局：〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2F

メールアドレス：chiba\_ot@yahoo.co.jp

## 事務局よりお知らせです

### 令和4年度第1回臨時総会（令和5年度予算総会）の開催について

令和4年度第1回臨時総会が以下の通りに開催されます。議決権を持つのは代議員のみですが、会員ならどなたでも聴講可能です。なお、今後の情勢次第では、来場可能人数を制限する場合がございます。その他詳細は、ホームページでお知らせする予定です。

日時 令和5年3月26日（日）

9：30 ～ 受付開始

10：00 ～ 臨時総会

場所 千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス 図書館棟大講義室  
千葉市美浜区若葉 2-10-1

# 県士会ニュースのこれからについて

これまでも県士会ニュース（以下ニュース）でご案内してきましたが、2025年のペーパーレス化にあたって県士会から会員の皆様への情報提供に関する変化などを紹介します。なお、記事執筆時点 2023年1月での情報提供になるので今後変更となる可能性があることをご了承ください。

**2021**

- ・まめーる登録者増加
- ・ペーパーレス化周知
- ・Web掲載の準備

**2023**

**2024**

- ・紙+Web掲載の試行

**2025**

- ・ペーパーレス化完了

ペーパーレス化に向けての大きな予定

## 今後のイメージ

- ・県士会ニュースはホームページ内に掲載されます。
- ・バックナンバーも自由に閲覧できるようにする予定です。

ニュースのペーパーレス化については、2021年から会員の皆様にご案内しておりますが、2024年からは紙媒体でのニュース発行と県士会ホームページ掲載（バックナンバー閲覧もできるように検討中です）を行う予定です。

研修会案内や県士会から会員の皆様への情報提供は主に公式LINEアカウントと千葉県作業療法士会 Facebook、まめーるにて行っていく予定です。なお、まめーるでの災害時の連絡手段や情報収集については継続します。また、研修会情報やおしらせは各種

SNS媒体から県士会ホームページにアクセスし確認ができるように整備を進めていく予定です。会員の皆様には、このような変化を踏まえて、まめーるや公式LINEアカウントをぜひ積極的に活用していただきますようお願いします。

## M@mail（まめーる）登録のご案内

メール配信サービスである M@mail は災害時の連絡手段、情報収集が主目的ですが、研修会情報や理事会議事要旨など会員の皆様に向けた情報提供も積極的に行っています！！  
現在 340 名程の方に登録いただいています。  
まだ登録がお済みでない方は、QR または、こちらのアドレスに空メールを送ることで登録できます！ぜひともご登録ください！！

[caot\\_iha0006@mamail.jp](mailto:caot_iha0006@mamail.jp)



## LINE 公式アカウントについて

令和 5 年 1 月 16 日に最初の配信を行いました！  
月 2 回を目安に研修会情報などを配信していきます。  
現在 55 名の方に登録頂いています。皆様のご登録お待ちしております！！

### 友達追加の方法

友達の追加→QR コード  
→右の QR コードを読み取る



友達の追加→ID 検索から以下の ID を入力

**@442xxhdx**

## 千葉中央ブロック活動報告

### 近くの人とつながろう！顔の見える関係を広げよう！

千葉中央ブロックでは1月27日に「第2回千葉中央ブロック交流会」を行いました。学生7名、近隣ブロック OTRのご参加もあり、総勢22名でワイワイと親交を深めました。臨床の悩み、起業・経営、就職先の決め方、実習の心構え等々、話題は多岐にわたり、あっという間に2時間半を超過。学生さんとの対話では、自分の学生生活や臨床実習を懐かしく思い出しました。冷や汗と共に学生時代の悪事を思い出したOTRもいたようです(笑)。また、異なる3校の養成校教員 OTRの参加もあり、学生さんや臨床 OTRの正直な声を聞いてよかったとの感想もいただきました。2023年度も2回の交流会を計画中！お会いできるのを楽しみにしています！



### ● うれしい感想をいただいています！

- ・すごくいい時間を過ごせました。時間が短く感じたくらい楽しかったです。
- ・大変貴重なお話をたくさん聞くことができ勉強になりました。
- ・興味のある分野のおすすめの就職先など、とても勉強になりました。改めて作業療法士になるのが楽しみにになりました。
- ・本当に素晴らしい企画だと思います。時間が短く感じますが、実はそれだけ充実したイベントだったのだと思います。

## 千葉中央ブロック圏域アンケート

千葉中央ブロックに勤務・在住のOTRを対象にアンケートを行っています。

未回答の方はぜひともご回答をお願いします！！

<https://forms.gle/7aGTPE6gUQhuCs5P8>



## 千葉中央ブロックLINE公式アカウント

絶賛稼働中です！！途中加入でも過去ログをたどれます♪

すでに情報交換が始まっていますよ！

相談や情報紹介の場として、お気軽にご活用ください。

<https://sway.office.com/aDj7kvUZ0dHVUGrw?ref=Link>



### 災害リハビリテーション研修会 開催報告



#### 平時・災害時に意識すること

- ・平時から災害時用備蓄を準備する(食料・通信手段・生活雑貨など) ※人数分

**非常食 3日分の目安**

- ・飲料水(9L) ・カンパン(1-3缶) ・餅乾(6-9食分) ・缶詰(6-9缶)
- ・レトルト食(6-9食分) ・お菓子(板チョコ数枚など)

※子供は大人の1/2~2/3程度を目安に用意しましょう！  
又、災害時のために備蓄しておいた非常食を消費期限が切れる前に食べ、その分をまた追加購入して蓄えるというものです。  
「ローリングストック法」と呼ばれており、消費と備蓄を繰り返すことで食品の状態を把握できるので、災害時の消費期限切れを防ぐことができます。

- ・自宅または職場付近の**緊急避難場所+経路**を把握しておく
- ・安否確認方法の共有(災害用伝言ダイヤル)  
※局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。
- ・家具の配置を意識したりや危険個所の把握をしておく(ガラス飛散や動線の確保など)

#### 業務調整員の役割

- 医薬品/医療資機材の確保
- 通信手段の確保
- 移動手段の確保
- 生活手段の確保
- 経時活動記録の作成
- 関係者との連絡・調整
- 現地状況や被災状況などの情報収集/集約

令和5年1月20日に災害リハビリテーション研修会をオンラインにて開催しました。

今回は、日本医科大学千葉北総病院の作業療法士・日本DMAT隊員であり当委員会委員でもある上原 秀幸さんが講師となり、「災害対応や地域特性について学ぼう～災害時におけるDMAT・JRAT隊員の視点から考える～」というテーマで講義頂きました。

講義内容は、災害の定義や種類ごとにおける対応方法から災害時の個人・医療機関対応、避難所における栄養と食事の課題について、DMATやJRATに関する歴史や活動内容の詳細な説明に加えて、講師の活動経験や事例を含めながら

の非常に多岐に渡る内容でした。また、災害医療における情報収集の方法や平時での備えの必要性、リハビリテーションスタッフの役割や今後の可能性などを皆様と一緒に考える機会もありました。

参加者の方々からは、「多方面に作業療法士の活躍の幅が広がっていると痛感しました。何か自分でもできないかと思わせていただきました」「今回の研修会を聴いて、改めて情報収集の重要性と臨機応変な対応が大事であり、OTとしての強みも活かせると感じました」「漠然としていたDMATのイメージや災害時にリハビリスタッフとして何が出来るのかが少し分かったような気がして良かった

たです」といった感想を多数いただき、有意義な研修会であったと評価を頂きました。

現在、国内におけるリハビリテーションスタッフのDMAT隊員数は少なく、全国的にも未だに認知されていない現状もありますので今回の研修を通してDMATやJRAT隊員への興味関心が高まるきっかけになっていけば良いと感じました。

災害対策委員会では今後も災害支援や平時からの備えに関して、研修会を開催していく予定です。災害対策・支援について一緒に学びましょう。ご参加お待ちしております。

## 福祉用具対策委員会研修会開催報告

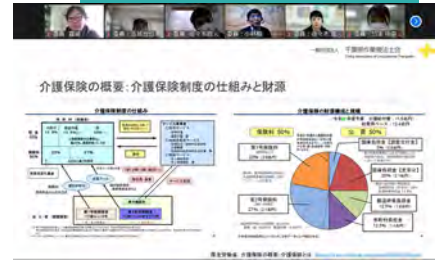
令和4年12月17日(土)に”医療機関から自宅への退院支援の連携のPitfall”というタイトルで、介護保険の福祉用具貸与・販売と住宅改修の利活用から考える連携の在り方についての研修会を開催しました。

皆さんは医療機関で働いていますか？それとも在宅系サービスで働いていますか？(その他の方もいらっしゃるかと思います)

お互いの領域でサービス展開をしていく中で、医療機関⇄在宅サービスの双方での動き(例えば入院や退院などによって病院または在宅へ)があるかと思えます。今回の研修会では福祉用具対策委員の中での所属施設の協力を得ながら、総合リハビリ訪問看護ステーション船橋サテライトのOT高橋咲子氏より、在宅で感じる医療機関のセラピストへお願いしたい事・在宅で働くセラピストが担当する利用者さまが入院となった時に在宅での状況を医療機関に積極的に伝えていく事の大切さを事例を通してお話頂き、グループディスカッションとしても話合いました。参加して感じた事は、お互いに情報は大切が必要として求めています、お互いに与え合えなければいけないと痛感しました。

研修会ではその他にも福祉用具対策委員の小林毅委員長による制度と福祉用具の位置づけについて分かりやすく解説があり、学びの深い時間となったと思います。引き続き、皆さんの現場での仕事に役立つ研修会を企画して参りたいと思います。

(福祉用具対策委員会 佐々木啓人)



研修会の様子

## ご存じですか？福祉用具相談支援システム

### システムのご利用は まず利用登録から！

#### 利用登録後、相談の投稿が行えます

※利用登録とは、福祉用具相談支援システムを使用する為に、あなただけのログインIDとパスワードを取得することです。

- ①利用者登録を行い、個別のログインIDとパスワードを取得します。
- ②個別IDとパスワードでログインします。  
初回時は「初回相談」をクリックし、「初回相談内容入力フォーム」から相談内容を送信してください。送信内容は掲示板に投稿され、相談アドバイザーへ通知されます。(掲示板は担当アドバイザーと送信者ご本人だけが閲覧可能です)
- ③相談アドバイザーより「相談掲示板」に返信されます。
- ④「相談掲示板」を利用して相談アドバイザーとのやり取りを相談終了まで継続します。
- ⑤相談終了後は、相談アドバイザーよりアンケート回答への協力依頼があります。今後システムの発展、向上の参考とさせていただきますのでご協力をお願いいたします。

※一部のスマートフォンでは利用出来ない場合があります。

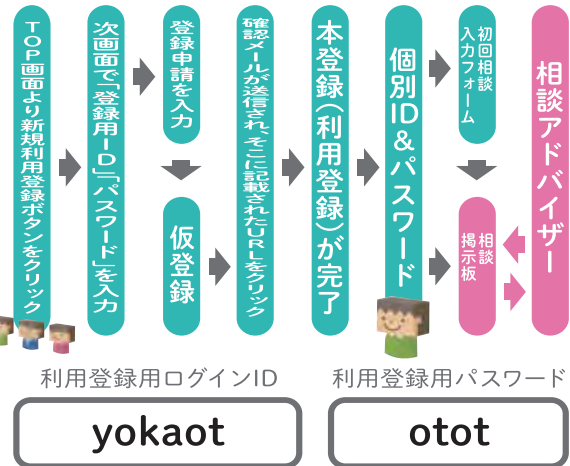
<http://www.jaot.info/>

福祉用具相談支援システム

検索



#### ●福祉用具相談 支援システムの流れ



#### ●相談タイトル例

- ・車いすの調整について
- ・自動車用座席クッションの選定について
- ・リフトの導入について
- ・賃貸住宅の改修について
- ・在宅生活でのチャイムの工夫について
- ・駐車場から自宅への出入りについて



### 委員のつぶやき

あるサービス担当者会議での一場面。  
車いすを使用している利用者様から「この車いすは長時間座っていると疲れる」などの発言があり、福祉用具専門相談員が次のように答えていた。「座面の高さもちょうどいいですし、ひじ掛けの高さもお身体にぴったりですよ」「車いすの種類はたくさんありますが、〇〇さん(利用者様)にはこの車いすが適合しているの、このままでよいと思いますよ」と。  
確かに、利用者様の体格を見れば今使用している車いすの各サイズに大きな誤りはないかった。しかし、利用者様の疾患・障がいと考えると、サイズが理想的にぴったりすぎず、あえて姿勢を崩しやすくする融通性を持たせる必要があった。  
疾病や障がいの状態も含めて利用者様を理解し、リアルな暮らしを支える作業療法士と、日々新しいものが増えていく福祉用具の知識をもちている福祉用具専門相談員。お互いの専門性を自覚しながら情報共有と連携を深めていけば、利用者様の快適な暮らしをもっとサポートできるのになあと感じた時間であった。

臨床実習指導者講習会委員会より

## 令和5年度 臨床実習指導者講習会日程のおしらせ

令和5年度につきましては下記の日程にて、  
千葉県作業療法士会主催の臨床実習指導者講習会を開催いたします。  
受講要件を満たす方は、是非日程をご確認いただきご参加下さい。

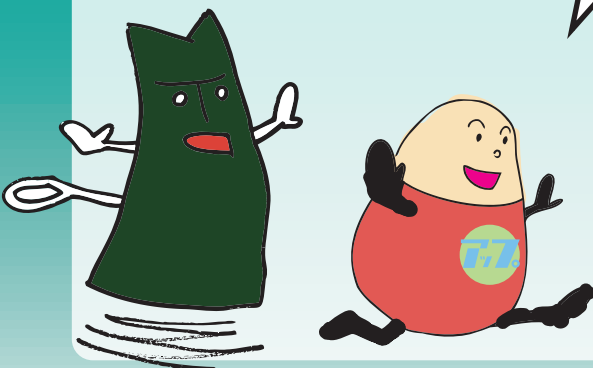
また、令和5年度の講習会について、現段階では全てオンラインでの開催を予定しております。  
県士会ホームページの、臨床実習指導者講習会の情報も随時更新しますので、ご確認ください。

	開催日 (令和5年)	事前オリエンテーション	申込期間
第1回	6月24日(土) 25日(日)	6月22日(木)	4月24日～5月3日
第2回	8月26日(土) 27日(日)	8月24日(木)	6月26日～7月5日
第3回	11月4日(土) 5日(日)	11月2日(木)	9月4日～9月13日
第4回	令和6年2月3日(土) 4日(日)	令和6年2月1日(木)	12月3日～12月13日
開催方法	オンライン (ZOOM) 開催	定員	70名
要件	<b>実務経験4年を満たした(5年目以上の)作業療法士</b> *定員を超えた場合、千葉県士会員優先とし、同一施設からの申込み者数を調整後に抽選		
参加費	都道府県 士会員 : 3,000円 (資料代1,000円含む) 都道府県 士会員外 : 15,000円 (資料代1,000円含む) *受講決定者に、お振込み方法についてご案内いたします。		

臨床実習指導者講習会は  
新人教育などにも応用可能な講習会です!!

2023年も臨床実習指導者講習会委員会は  
指導者講習会にフォローアップ講習会に  
盛りだくさんで取り組みを進めていきます!

2023





# 理事会報告

## 2022年度 第9回 理事会

2022年12月8日(水) 19:00～21:10 WEB会議

坂田・今野・須藤・松尾・有川・兼子・金平・熊谷・五味・佐々木(啓)・佐々木(竜)・下田・露崎・土居・野口・安森・横山  
大塚・古城 計19名

### 【検討事項】

1. 第8次千葉県障害者計画策定に係る意見聴取への対応について  
地域連携部を中心に回答をまとめていく。  
地域共生社会推進委員・こども連携委員会・制度対策委員会で意見を出し合い、第七次策定時の内容も参考する。  
⇒期日が迫っているので、臨時会議を1月理事会前に必要に応じて検討。
2. 学術誌「千葉作業療法」の複製許諾依頼(外部企業より)について  
現体制で不都合無く運営出来ており、許諾依頼はお断りする。⇒承認
3. 千葉 POS による認知症リハ研修基礎コースの OT ポイントについて  
SIG 登録後のポイント付与となる。今後、ポイント申請は研修会前に SIG 登録を進めるように確認した。
4. HP や広報案内のプロフィール等における所属先掲載の是非について  
個人情報掲載時に、掲載状況や背景に応じて、どの情報まで掲載するかは今後三役で検討する。
2. 千葉県高次脳機能障害者支援ネットワーク連絡協議会参加報告について  
11月24日、県関係各課、千葉リハセンターなどの県内支援拠点機関、関連団体などからケース報告やトビックスなどの情報共有がなされ、支援の必要性や、話題提供が行われた。
3. 「千葉県地域リハフォーラム」登壇者依頼について  
福祉用具対策委員の露崎理事が登壇予定。
4. 学生企画「みんなを繋ぐ作業療法」報告(企画委員会)  
11月20日に学生との交流会を開催。今後、学生連盟などとも協力して啓発なども検討。
5. 第3回臨床実習指導者講習会の実施報告について  
12月3-4日に第3回臨床実習指導者講習会を実施。(修了者57名)
6. 表彰委員会の奨励賞について  
今年度も県士会として各校1名を表彰していく。
7. 予算案作成に向けた周知について
8. 県士会役員用の名刺作成について
9. 各外部団体や行政からの会員表彰者の推薦について
10. 各部署委員会規定の改定と修正における進捗状況について

### 【報告事項】

1. 制度対策委員会：本年度の活動の方向性について  
1) 日本作業療法士協会の会員ポータルサイトから県士会員へ制度・報酬の情報提供  
2) 各領域における「診療報酬改定の方向性から見える、活動・参加における事例について」の情報提供

## 2022年度 第10回 理事会

2023年1月12日(木) 19:00～21:20 WEB会議

坂田・須藤・今野・松尾・有川・兼子・金平・熊谷・五味・佐々木(啓)・佐々木(竜)・下田・多田・露崎・土居・野口・安森・横山・大塚 計19名

### 【検討事項】

1. 令和4年度臨時総会、令和5年度活動計画、予算案について  
令和4年度臨時総会は3/26に県立保健医療大学(幕張)で開催予定。来年度の活動計画・予算計画の作成をしていく。
2. 会員の入会、異動・変更等の申請についてのWEB化(事務局)  
現在は郵送のみでの対応。ホームページ委員会と調整しながら、県士会ホームページでの申請可能か検討する。⇒承認
3. 船橋市障害者介護給付費等認定審査会委員の推薦について(渉外部)  
審査会員継続依頼で6名のうち2名が辞退。うち1名を後任指名された。⇒承認  
もう一名の後任については推薦者を選定中。
4. 年度末における卒業生向け千葉県作業療法士会入会案内開催について  
今年度も引き続き入会案内を3月27・30日の18:30分～開催予定。  
今後、企画委員会の活動計画として検討する。
5. 第8次千葉県障害者計画に係る意見集約について  
意見集約のため、関係部局委員会と調整し、会議を開催した。集約された意見の修正と説明などを加えた。⇒承認
6. 臨床実習指導者講習会の報告および受講費価格改定について  
今年度の臨床実習指導者講習会の実績が報告された。委員会の収支が赤字となっているため、緊縮財政の対応を含め、参加費増額への要望が運営委員会より提案された。赤字が是正する程度の計画案であった。増額であれば、会員への周知・案内を検討し、周知の時間を十分確保する必要があるのではないかと意見があった。結果、価格改定をすることはどうか。  
⇒今後、委員会内で再度増額に向け具体案を検討し、費用や開始月などを継続審議。

### 【連絡事項】

1. 第3回47都道府県委員会参加報告  
講師謝金の見直し、協会員=士会員の進捗状況、各部署委員会の取り組みに関する現状報告と規定改定について説明があった。  
次回(3/11, 12)はハイブリット開催で実施予定。
2. ちば POS 会議報告について  
令和5年4月より正式名称が「千葉県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連携推進会議」へ変更。
3. 生活期リハビリテーション実務者研修会開催の報告(12月11日開催)について
4. 福祉用具対策委員・研修会開催の報告(12月17日開催)について
5. 千葉県医師会新年会参加報告について  
1/7(土)に京成ミラマールホテルにて開催。参加者は、千葉県知事、医療保険福祉関連団体他、200名程度であった。
6. 制度対策委員会より研修会企画について
7. 役員名刺の作成について
8. 地域共生社会推進委員会より研修会について  
委員会主催の2/6に開催予定である研修会概要と協会主催の2/12に開催予定の研修会について説明があった。
9. 広報委員会から公式LINEアカウントについて  
研修案内掲載申し込みフォームを作成しており、完了したら理事と委員長・代議員メーリスへ周知していく。
10. 学会委員会より県士会学会について  
学会抄録を発送済み。引き続き、会員に向けて学会開催の周知を実施する。



## 令和4年度 千葉県作業療法士会 制度対策委員会主催研修会

研修会名：各領域における作業療法士が提供する社会参加支援

研修日程：2023年3月14日（火曜日）19:00～20:40

場所：zoom 研修

研修会内容：聴講形式

① 小児領域における活動・参加の意義とは

② 高齢者における社会参加

③ 40代からの高次脳機能障害者の就労支援

講師：① 株式会社アクト・デザイン 嘉門邦岳

② 株式会社テイクオフ 木村洋介

③ 株式会社リボン 関美行

定員：20名

申し込み方法：下記 URL、QR よりお申し込みください。

<https://forms.gle/giG1T9WsUimfyg4w5>

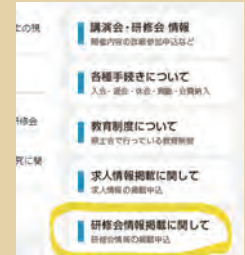
申し込み締め切り：2023年2月28日（火）



## 県士会ホームページへの研修会案内 掲載依頼手順について

① 県士会ホームページ中段右側の  
「研修会情報掲載に関して」をクリック  
してください。

<https://www.chiba-ot.ne.jp/membeer/about-posting-information-of-trainings/>



② 研修会情報掲載申込に関する情報についてご確認ください。  
下段の「研修会掲載依頼の入力フォーム」に必要な事項を入力  
してください。

県士会主催研修の場合はお問い合わせ内容にその旨をご記載  
ください。

なお、無料掲載対象の研修会は以下の通りとなります。

- ① 協会または他都道府県士会主催のもの
- ② 参加費無料のもの
- ③ 行政またはそれに準ずる団体主催のもの
- ④ その他理事会で認めたもの